

パラオ共和国 Republic of Palau

作成日：2020年9月29日

■ 開発計画等

➤ 太平洋島嶼国機関

パラオは以下の太平洋島嶼国機関に所属している。

- 太平洋地域環境計画（SPREP: Secretariat of the Pacific Regional Environment Programme）
- 太平洋共同体（SPC: Secretariat of the Pacific Community）
- 南太平洋応用地球科学委員会（SOPAC: Applied Geoscience and Technology Division）
- 太平洋諸島フォーラム（PIF: Pacific Islands Forum）
- 太平洋・島サミット（PALM: Pacific Islands Leaders Meeting）
- 小島嶼国連合（AOSIS: Alliance of Small Island States）

➤ 国家開発計画等

● 経済開発計画（PNMDP : Palau 2020 National Master Development Plan）

本マスタープランは、経済的自立及び環境と文化の保護を目標に、2020年までを視野に入れた長期的な国家開発計画として、1996年に策定された。将来にわたってパラオ人の生活の質を向上させるというビジョンを達成するために、持続可能な方法により経済成長を実現し所得を増大させること、経済成長の恩恵を民間の各分野に公平に行き渡るようにすること、外国人労働者及び投資家に堅実な開発を促すこと、パラオ文化を一層充実させ、国民意識を高め、自然環境を保護することを目標として設定している。

● 公共部門開発計画（PSIP : Public Sector Investment Program）

独立直後とは異なる現在の状況に合うよう、公共部門開発の見直しを図ることを目的に、2003年から2007年までの5年間に実施すべき公共部門の開発計画を策定した。経済開発の重点分野を、観光、農業、漁業、貿易（貨物積み替え港）、軽工業と定義し、そのために必要な交通（道路、空港、港湾）、水道、下水処理、固形廃棄物、エネルギー、通信の各分野のインフラ整備の具体案が提示されている。